

2024-25年度のための地区・研修協議会資料

ローターアクト部門 (ロータリー財団分野)

2024年4月20日
国際ロータリー第2660地区
地区ロータリー財団委員会
委員 渋川 了 (東大阪RC)

ロータリー財団について

100年以上前に創立されて以来、ロータリー財団は教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。ひとつひとつの寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

ロータリー財団の使命はロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるように支援することです。

財団補助金の種類と特徴

補助金	概要
地区補助金 DG=District Grants	<ul style="list-style-type: none"> *地元や海外で行う小規模で短期（1年以内に終了）の奉仕活動に活用。 *地区補助金申請受付期 2024-25年度は、3月1日から4月30日まで
グローバル補助金 GG=Global Grants	<ul style="list-style-type: none"> * 海外における大規模で成果の継続性のある活動（3万ドル以上） * 7重点分野で、活動が実施される国のクラブ(地区)とそれ以外の国のクラブ（地区）が協力して測定可能な事業を提唱する。
災害救援補助金	<ul style="list-style-type: none"> * 被災地区の復旧活動を援助、災害救援基金に十分な蓄えがあれば25,000ドルまで申請可（災害発生時、地区財団委員会から連絡）
大規模プログラム 補助金	<ul style="list-style-type: none"> * 毎年、1口の世界競争制（申請から承認までの期間は約1年） * 7重点分野1つ以上と合致、3年～5年の活動を支える。 * WFより200万ドル(加えて資金を補足することを強く奨励)

国際ロータリー第 2660 地区



CREATE HOPE
in the **WORLD**

2023-24 年度

財団補助金申請ハンドブック

RID2660 地区ロータリー財団委員会

地区補助金の申請要件（財団補助金申請ハンドブックより抜粋）

【 人道奉仕 】

- ◎ 公共性やより高い教育効果の期待される活動。
- ◎ 社会的弱者といわれる人々への支援が望ましい。
- ◎ 受益者はなるべく多数となることが望ましい。
- ◎ 1年以内（6／30）に完了するプロジェクトや活動。

【 共通 】

- ◎ ロータリー会員の活動が財政援助や物品寄贈等にとどまらず、プロジェクトに積極的に関わっていなければならない。
- ◎ 審査は（不備のない）申請受付順とする。
- ◎ 人道的に重要度が高い活動。
- ◎ クラブは地区から参加資格の認定を受けなければならない。
- ◎ プロジェクトは年度内に終了するもの。
- ◎ 1クラブ1申請（プロジェクトの代表提唱クラブとして補助金を申請できるのは年度内1件です。協力クラブとして補助金を申請する他クラブ提唱のプロジェクトに参加することは可能です）。
- ◎ 利害の対立を回避、あるいは利害の対立の可能性を開示すること。

地区補助金の制約事項（財団補助金申請ハンドブックより抜粋）

【 人道奉仕 】

- ◎ 既に進行中のプロジェクトまたは完了したプロジェクト。
- ◎ ロータリー会員の積極的な活動を含まないプロジェクト。
- ◎ 他団体の継続的運営費（ランニングコスト）。
- ◎ 特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援。
- ◎ ロータリーのイメージ向上や広報だけを目的とした活動。
- ◎ 行政や他団体への支援。
- ◎ 他の補助金・支援団体との支出の混在。
- ◎ 講師1人当たりの報酬がプロジェクト予算の10%または10万円を超える講演会やセミナーなど。
- ◎ ロータリー会員やその家族・親族・知人の旅費や交通費などの経費。
- ◎ 青少年交換・RYLA・ロータリーの友情交換・インターアクトへの支援。

地区補助金のサイクル

2年度に渡るプロジェクト

1月末頃	財団補助金管理セミナー（資格認定）
3月～4月	地区補助金申請期間
5月～6月	承認手続き期間
8月	補助金着金後プロジェクト開始

計画年度



年度替わり

実行年度

R A C 向け地区補助金配分額（2660地区）

活動の種類	プロジェクト総額	クラブ負担額	地区補助金
社会奉仕活動	20万円以上	地区補助金申請額の10%以上	18万円～30万円
人道的国際奉仕活動	20万円以上	地区補助金申請額の10%以上	18万円～40万円
海外における地域調査のための旅行費用	—		10万円～30万円

人道的国際奉仕活動（2660地区）

地区補助金の代表提唱クラブは、プロジェクトや活動の予算経費に補助金活動を推進するための活動（補助金活動に関連するボランティア活動やプロジェクト成果の検証など）のための海外渡航に関する予算経費を申請書に含めることができる（海外渡航は活動1件あたり1回の往復渡航に限る）。この場合、補助金を使った渡航によるプロジェクト実施地訪問の成果を最終報告書に記載する必要がある。

海外における地域社会調査のための旅行費用（2660地区）

- ◎ 地区補助金の代表提唱クラブは人道的国際奉仕活動のための地域調査のみを目的とする海外渡航に関する予算経費に充当する地区補助金を申請することができる。
- ◎ 地域社会調査のための経費を申請する場合、調査完了後に実施を計画しているプロジェクトの概要を申請書に添付しなければならない。
- ◎ 地域調査のための旅行費用を申請するクラブは当地区の申請要件「年度内1クラブ1申請」の方針に従い、同年度内に地域社会調査の結果に基づき取り組むプロジェクトや活動に地区補助金を別途申請することはできない。

ロータリー財団セミナー

日程 : 2024年9月7日(土)

場所 : 大阪YMCA国際文化センター

ロータリー財団補助金管理セミナー

日程 : 2025年1月25日(土)

場所 : 大阪YMCA国際文化センター